

# 平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	学校用地（小学校）取得事業			会計	款	項	目	大	小
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	教育総務課					
施策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実	主管課長	根本 政廣					

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	小学校の児童、教職員及び学校施設利用者	意図	児童数が急増し、教室が不足することが予想され校舎の増築が必要になるため、学校用地の不足を補うため、隣接する土地を取得する。
事業内容	校舎増築・借地の買取要望等により、学校用地を取得する。			
事業開始から現在までの状況変化	平成28年度に学校用地として購入した。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	用地取得			1	件	→→	
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 計画とおり南流山小学校用地を購入した。		
事務事業のコスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)			442,515	255,988,806				
事業費(b)(円)			367,215	255,302,306				
うち一般財源			367,215	255,302,306				
職員給与費(c)(円)			75,300	686,500				
人役・職員(人)			0.01	0.10				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	【新規事務事業により記載なし】	③取組の課題	児童数増加に伴う校舎の増築計画。
②今年度(H28)に実施した取組	【新規事務事業により記載なし】	④今後の改善計画	特になし